第２号様式

事業提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 団体名（個人の場合は申請者） | ふりがな |
|  |
| 助成交付申請額 | 万円 | 応募部門 | プロジェクト部門・　トライアル部門 |

１　提案する事業の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 実施予定期間 | 　　　　　年　　　月　～　　　　　　年　　　月　（日数：　　　　　日） |
| 実施場所 |  |
| 実施場所の管理者への事前相談の有無 | 有：（相談先：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　・　無※必ずしも、申請時点で許可を得ている必要はありません。 |
| 実施場所の地図（周辺の地図を貼り付けてください。） |  |
| 事業のねらい |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業概要 | ・100文字程度で記入してください。 |
| 事業内容 | 来場者および参加者見込数 |  |
| ・具体的な活動内容、プログラム構成等を簡潔に、わかりやすく記入してください。・対象区域外で行う関連事業がある場合は、活動内容、場所等を記入してください。 |
| 新型コロナウイルス感染防止対策の　概要 | ・主要な対策の内容を記入して下さい。 |

２　評価視点に対する内容及びアピール

**※評価視点⑤に対する内容及びアピールについては「プロジェクト部門」のみ記載してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 関心を高める
 | ・「中川運河の魅力を感じてもらい、足を運ぶきっかけとなるか」という観点から記入してください。 |
| 1. 芸術性
 | ・「アートとしての芸術性、創造性、独自の視点や、新たな試みの内容」の観点から記入してください。 |
| 1. 「場」を活かす
 | ・「中川運河の場の特性をどのように活かすのか」の観点から記入してください。 |
| 1. 実現性
 | ・「進行管理の体制・スケジュール・予算・管理者等への相談」の観点から記入してください。 |
| 1. 地域への根付き
 | ・「地域への貢献、期待できる波及効果、シビックプライドを育む」の観点から記入してください。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 | 月 | ・事業の工程をできるだけ具体的に記入してください。・事業の実施日や期間は分かる範囲で正確に記入してください。 |
|  |  |  |

３　事業のスケジュール

４　事業の収支予算書　※積算根拠を内訳欄に記入してください。なるべく見積書を添付してください。

※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額（円） | 内訳（積算根拠等） |
| 他の助成金 | 決定済 |  |  |
|  |
| 申請中 |  |  |
|  |
| 入場料・参加料等見込（徴収する場合のみ記入） |  | ＿＿＿＿円×＿＿人×＿＿回＝ |
| ＿＿＿＿円×＿＿人×＿＿回＝ |
| 寄附・協賛金 |  |  |
| その他 |  |  |
| 収　入　計　Ａ |  | 当助成金以外の収入の合計 |

【支出】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額（円） | 内訳（経費内容、積算根拠等） |
| 対　象　経　費 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 小　計　Ｂ |  |  |
| 対象外経費 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 小　計 |  |  |
| 支　出　計　 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 【助成交付申請額】（1）助成額の上限は、プロジェクト部門は３００万円、トライアル部門は５０万円（2）対象経費 Ｂ　－　収入計 Ａ　＝　　 | 左記の（1）と（2）のうち、額が小さい方を記入円 |